

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	社会保障論	2	佐藤 晴彦	
平成25年度以前	社会保障論	2		
教職	教員の免許状取得のための選択科目			教職
	教科に関する科目(中学校(社会)):社会学、経済学			
	教科に関する科目(高等学校(公民)):社会学、経済学(国際経済を含む)			
授業の到達目標及びテーマ				言語
<p>少子・高齢化という社会状況下での社会保障を、医療・介護・年金・福祉から、考えることができること。 なお、本授業は教職の教科科目でありこの点を配慮する。</p>				共通
授業の概要				専門基礎
<p>社会保障制度を構成する各種公的保険(年金、医療、介護、雇用、労災)、社会福祉、公的扶助の仕組み、ならびにその特徴をよく理解すること。</p>				法律一般
授業計画				政治行政
<p>第1回:社会保障とは何か 第2回:わが国の社会保障の変遷と諸情勢の変化 第3回:社会保障の給付と財源 第4回:医療保険(1) 第5回:医療保険(2) 第6回:医療保険(3) 第7回:介護保険(1) 第8回:介護保険(2) 第9回:公的年金(1) 第10回:公的年金(2) 第11回:雇用保険 第12回:労災保険 第13回:社会福祉(1) 第14回:社会福祉(2) 第15回:公的扶助</p> <p>定期試験</p>				経営法務
テキスト				スポーツ福祉
<p>授業の最初に指示する。</p>				演習
参考書・参考資料等				25年度以前 政治行政コース
<ul style="list-style-type: none"> ・植村尚史著(2011)『【図説】これからはじまる 社会保障』第3版日本加除出版株式会社 ・田中きよむ著(2010)『少子高齢社会の社会保障論』中央法規 ・駒村康平・丸山桂・斎藤香里・永井政治著(2012)『社会保障の基本と仕組みがよ〜くわかる本』秀和システム 				
学生に対する評価				
<p>評価は期末試験を主とする。ただしレポートや中間テストを行う場合、それらを補助的評価手段として、総合的に評価する。 例えば、レポート20～30点、期末テスト80～70点とする。 なお、3分の2以上の出席を評価の前提条件とし、欠席は減点の対象とする。</p>				